

船場／ヨ
コク 文具など製造時の副産物から
色彩豊かなビッグテーブル



排出物の樹脂ダンゴ

内装工事を手掛ける「CREATION P
船場は、コクヨの東京
品川オフィスTHE
LACE「BOX」の
空間づくりに、エシ
CAMPU」内に新
カルデザインで参画
設された共創スペース
し、コクヨの工場で文
具や家具を製
造する際にど
うしても発生
してしまう排
出物「樹脂ダ
ンゴ」から共
創スペースの
コンセプトを
体現する12畳
のビッグテー
ブルを制作
し、新たな価
値を創造した

ことを明らかにした。
また、共創スペースの
内装工事ではゼロウエ
イストに取り組み、リ
サイクル率96・2%を
達成した。

船場では、コクヨの
企業活動の過程でどの
ようなものが排出レリ
サイクルされているか
を把握し、使う素材を
探すところからプロジ



共創スペースに設置した表情豊かなテーブル

で、循環型社会への
社員の意識向上を目指
した。

「樹脂ダンゴ」を混
ぜ合わせ、熱を加えて
う。

エクトを開始。
コクヨ製品の製
造においては、
ほとんどのもの
がリサイクルさ
れているが、製
品の製造過程
で、機械の仕様
上発生してしま
うABS樹脂材
のかたまり（通
称・樹脂ダン
ゴ）は、全てを
リサイクルする
のが難しい状況
だという。コク
ヨ社内でも、毎
年大量に「樹脂
ダンゴ」を排出
していることは
あまり認知され
ておらず、これ
を生かしたプロ
ダクトを作るこ
とを、

「樹脂ダンゴ」を混
ぜ合わせ、熱を加えて
う。

製造過程で発生する樹
脂のかたまり「樹脂ダ
ンゴ」の風合いを生か
した表情豊かなテー
ブルが完成した。このビ
ッグテーブルは、コク
ヨが、イベントやサ
テナブル活動、社会課
題解決に向けたワーク
ショップやアレストな
どを行う場として新設
した共創スペース「C
REATION PL
ACE「BOX」」
に設置。多くの製品を
製造するコクヨの社員
が、サステナブルなも
のづくりにについて考え
るきっかけとなること
を目指しているとい
う。

圧着し、表情豊かな天
板を創り、家具と文具
の樹脂材を混ぜ合わせ
溶け込ませることで、
事業部を横断してサス
テナビリティを考えて
いくというコクヨの思
いを表現。その結果、

製造過程で発生する樹
脂のかたまり「樹脂ダ
ンゴ」の風合いを生か
した表情豊かなテー
ブルが完成した。このビ
ッグテーブルは、コク
ヨが、イベントやサ
テナブル活動、社会課
題解決に向けたワーク
ショップやアレストな
どを行う場として新設
した共創スペース「C
REATION PL
ACE「BOX」」
に設置。多くの製品を
製造するコクヨの社員
が、サステナブルなも
のづくりにについて考え
るきっかけとなること
を目指しているとい
う。